

■平成 24 年度用高等学校理科 生物基礎（生基 304）

平成 25 年度用教科書につきまして以下のように訂正いたします。ご迷惑をお掛け致しますこと、謹んでお詫び申し上げますと共に、ご指導に際しまして、ご配慮いただきますようお願い申し上げます。

(株)新興出版社啓林館編集部

訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
頁	行			
61	図a	(DNAのヒストンへの巻付き方向を逆にします)		誤 記
76	図a	(tRNAのDループ・Tループの下 ^の ひだを削除し、可変ループを追加します)		誤 記
118	5-6	自律神経系の中樞は中脳・延髄(⇒ <u>p.115図18)・脊髄などにあるが、こ れらの働きは間脳の視床下部によっ て調節されている。</u>	<u>自律神経の起点は中脳・延髄・脊 髄にある。自律神経系はさまざま な器官の働きを調節するうえで重 要な役割を担っている(表5)。</u>	誤 記

改善のための訂正

訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
頁	行			
31	1-2	中心粒	中心小体	「生物」(上位科目)と統一
31	図cタイトル	中心粒	中心小体	「生物」(上位科目)と統一
43	11	(過酸化水素の取り扱いに対する注意喚起を追加します)		安全への配慮
79	図b	(tRNAのデザインをp.76図aと統一します)		表現の統一
134	7	<u>ポリオでは病原体を弱毒化したもの が、狂犬病やインフルエンザでは病 原体を殺したものやその成分を精製 したものが、</u>	^{すいとう} <u>水痘では病原体を弱毒化したもの が、狂犬病やインフルエンザ、ポリ オでは病原体を殺したものやその成 分を精製したものが、</u>	2012年9月からの 不活化ポリオワク チン接種開始に 伴う変更